

試験成績報告書

飛来害虫捕虫器SKY-Fの イエバエ成虫に対する捕虫効果試験

平成23年3月14日

住化テクノサービス株式会社

農業試験部 農業試験チーム

チームリーダー 丸山 威



飛来害虫捕虫器 SKY-F のイエバエ成虫に対する捕虫効果試験

2011年3月14日作成

試験委託： プレマ株式会社

試験機関： 住化テクノサービス株式会社 応用生物センター 農薬試験部農薬試験チーム

試験場所： 兵庫県宝塚市高司4丁目2番1号 住友化学株式会社農業化学品研究所内

試験担当： 黒田 幸生

試験時期： 2011年2月24日～28日

I. 試験目的(依頼事項)

飛来害虫捕虫器SKY-Fのイエバエ成虫に対する捕虫効果を調査する。

II. 材料および試験方法

1. 供試検体：

飛来害虫捕虫器SKY-F

電圧 100V、FBL ランプ、粘着シート(黒)

2. 供試虫： イエバエ成虫 *Musca domestica*

住化テクノサービス株式会社累代飼育系統

3. 区制： 1区約 100 頭、3 反復

4. 試験方法

- ① 飛来害虫捕虫器SKY-Fを、ラージチャンバー(3m×4m×高さ 2.3m:約 27.6m³)内の奥の壁側の高さ約 1.8m の位置に設置し、通電した。
- ② チャンバー入口の小窓から供試虫約 100 頭を放飼し、約 25℃、薄暗い条件下で管理した。
- ③ 所定時間ごと(約 1、2、4、6、8 時間後)に、粘着シート上の捕虫数を調査し、捕虫率(%)を算出した。
- ④ 最終調査時(約 8 時間後)に、チャンバー内の生存数および死虫数を調査した。



図1 捕虫器SKY-Fの設置状況



図2 捕虫器SKY-F



図3 イエバエ成虫の捕虫状況



図4 粘着シートの状況

Ⅲ. 試験成績

第1表 捕虫器SKY-Fのイエバエ成虫に対する捕虫効果

名称	反復	供試数	試験開始後時間および捕虫率(%)				
			1時間後	2時間後	4時間後	6時間後	8時間後
捕虫器 SKY-F	1	100	59	71	91	96	98
	2	105	43	63	79	88	91
	3	108	55	78	93	94	99
	平均	104	52	71	88	93	96

試験日時 : 2011年2月24日、26日、28日

第2表 捕虫器SKY-Fのイエバエ成虫に対する捕虫効果(詳細)

名称	反復	供試数	試験開始後時間および捕虫数					8時間後チャンバー内	
			1時間後	2時間後	4時間後	6時間後	8時間後	生存数	死亡数
捕虫器 SKY-F	1	100	59	71	91	96	98	2	0
	2	105	45	66	83	92	96	9	0
	3	108	59	84	100	102	107	1	0

試験日時 : 2011年2月24日、26日、28日

Ⅳ. 結果および考察

捕虫器SKY-Fのイエバエ成虫に対する捕虫効果について、ラージチャンバー(3m×4m×高さ2.3m:約27.6m³)試験にて検討した結果、

捕虫器SKY-Fのイエバエ成虫に対する捕虫率の平均は、1時間後で52%、2時間後で71%、8時間後で96%であった。

以上のことから、捕虫器SKY-Fのイエバエ成虫に対する捕虫効果は、捕虫率90%以上であったことから、高いと思われた。

以上